

第105回 東京医科大学病院 市民公開講座

『早期前立腺がんの診断と治療』

前立腺は男性のみ、膀胱の下、骨盤の一番深い場所にあり、尿道を取り囲むように存在する臓器です。平均寿命が80歳を上回る今日、前立腺肥大症、前立腺炎、前立腺がんといった前立腺疾患で悩む男性は多くなってきており、前立腺がんも増加の一途を辿っています。

診断方法や最新の治療について、国内で初めて手術支援ロボット「ダヴィンチ」での前立腺がんの手術を導入し、国内トップの手術実績を重ねている当院泌尿器科より教授 大堀 理医師（ロボット手術支援センター長兼任）が解説いたします。皆さまのご参加をお待ちしています。

■日時：平成28年3月30日（水）

開場 17:00

開演 17:30～

閉演 18:30（予定）

■会場：東京医科大学病院

本館6階 臨床講堂

（最寄駅：丸ノ内線 西新宿駅）

■入場料：無料

■申し込み：事前の申し込みは不要。当日は会場に直接お越しください。

■お問合せ：東京医科大学病院 総務課 ☎ 03-3342-6111（代）

※尚、座席数に限りがございます（320席）。満席の場合は入場をお断りする場合がございますので予めご了承ください。



▲「ダヴィンチ」を操作する大堀教授

共催：東京医科大学

東京医科大学病院 生涯教育センター

東京医科大学病院 総合相談・支援センター

公益財団法人 東京医科大学がん研究事業団

東京医専



東京医科大学病院
TOKYO MEDICAL UNIVERSITY HOSPITAL

100th
TOKYO MEDICAL UNIVERSITY
since 1916